

エレミヤを捕えよ。主はシロ  
預言者ウリヤを殺す  
④エジプト。  
サバキモ 預言

預言者を殺す。  
シロの手

- 1エダの王ヨシャヤの子エホヤキムが世を治めた初めのころ、主からこの言葉があつた、  
2「主はこう仰せられる、主の宮の庭に立ち、私があなたに命じて言わせるすべての言葉を、主の宮で礼拝するために命じて言わせるすべての言葉を、主の宮で礼拝するため来ているユダの町々の人々に告げなさい。ひと言をも言い残しておいてはならない。
- 3彼らが聞いて、おののの悪い道を離れることがあるかも知れない。そのとき、私は彼らの行いの悪いために、災を彼らに下そうとしたのを思なおす。
- 4あなたたは彼らに言いなさい、「主はこう仰せられる、もしあなたがたが私に聞き従わぬ、私があなたたがたの前に定めおいた律法を行はず、
- 5私があなたたがたに、しきりにつかわす私のしもべである預言者の言葉に聞き従わないならば、(あなたたは聞き従わなかつたが、)
- 6私はこの宮をシロのようにし、またこの町を地の万国にのろわれるものとする」。
- 7祭司と預言者およびすべての民は、エレミヤが主の宮でこれらの言葉を語るのを聞いた。
- 8エレミヤが主に命じられたすべての言葉を民に告げ終った時、祭司と預言者および民はみな彼を捕えて言った、「あなたは死ななければならぬ。」
- 9なぜあなたたは主の名によつて預言し、この宮はシロのようになり、この町は荒されて住む人もなくなるであろうと言つたのか」と。民はみな主の宮に集まつてエレミヤを取り囲んだ。
- 10ユダのつかさたちはこの事を聞いて王の宮殿を出て主の宮に上り、主の宮の「新しい門」の入口に座した。
- 11祭司と預言者らは、つかさたちとすべての民に訴えて言つた、「この人は死刑に処すべき者です。あなたたがたが自分の耳で聞かれたように、この町に逆らう預言をしたのです」。
- 20主の名によつて預言した人がほかにもあつた。すなわちキリアテ・ヤリムのシマヤの子ウリヤである。彼はエレミヤとおなじような言葉をもつて、この町とこの地にむかつて預言した。
- 21エホヤキム王と、そのすべての勇士と、すべてのつかさたちはその言葉を聞いた。そして王は彼を殺そうと思つたが、ウリヤはこれを聞いて恐れ、エジプトに逃げ行つたので、
- 22エホヤキム王は人をエジプトにつかわした。すなわちアカボルの子エルナタンと他の数名の人を、エジプトにつかわした。
- 23彼らはウリヤをエジプトから引き出し、エホヤキム王のもとに連れてきたので、王はつるぎをもつて彼を殺し、その死体を共同墓地に捨てさせた。
- 24しかしシャパンの子アヒカムはエレミヤを助け、民の手に渡されて殺されることのないようになつた。

- 12その時エレミヤは、つかさたちとすべての民に言つた、「主は私をつかわし、この宮とこの町にむかつて、預言をさせられたので、そのすべての言葉をあなたたは聞いた。
- 13それで、あなたたがたは今、あなたたがたの道と行いを改め、あなたたがたの神、主の声に聞き従いなさい。そうするならば主はあなたたがたに災を下そうとしたことを思なされる。
- 14見よ、私はあなたたがたの手の中にある。あなたたがたの目がたが私を殺すならば、罪なき者の血はあなたたの身と、この町と、その住民とに帰する。まことに主が私をつかわして、このすべての言葉をあなたたがたの耳に、告げさせられたからである」。
- 15ただ明らかにこのことを知つておきなさい。もしかしたらがたが私を殺すならば、罪なき者の血はあなたたの身と、この町と、その住民とに帰する。まことに主が私をつかわして、このすべての言葉をあなたたがたの耳に、告げさせられたからである」。
- 16つかさたちと、すべての民とは、祭司と預言者に言つた、「この人は死刑に処すべき者ではない。われわれの神、主の名によつてわれわれに語つたのである」。
- 17その時この地の長者たち数人が立つて、そこに集まつているすべての者に告げて言つた。
- 18「ユダの王ヒゼキヤの世に、モレシテビトミカはユダのすべての民に預言して言つた、「万軍の主はこう仰せられる、シオンは烟のように戯され、
- エルサレムは石塚となり、宮の山は木のおい茂る高い所となる」。
- 19ユダの王ヒゼキヤと、すべてのユダの人は彼を殺そうとしたことがあつたが、ヒゼキヤは主を恐れ、主の恵みを求めていたので、主は彼らに災を下すとお告げになつたのを思ひなされたではないか。しかし、われわれは、自分の身に大きな災を招こうとしている」。
- 20エホヤキム王は人をエジプトにつかわした。すなわちアカボルの子エルナタンと他の数名の人を、エジプトにつかわした。
- 21エホヤキム王と、そのすべての勇士と、すべてのつかさたちはその言葉を聞いた。そして王は彼を殺そうと思つたが、ウリヤはこれを聞いて恐れ、エジプトに逃げ行つたので、
- 22エホヤキム王は人をエジプトにつかわした。すなわちアカボルの子エルナタンと他の数名の人を、エジプトにつかわした。
- 23彼らはウリヤをエジプトから引き出し、エホヤキム王のもとに連れてきたので、王はつるぎをもつて彼を殺し、その死体を共同墓地に捨てさせた。
- 24しかしシャパンの子アヒカムはエレミヤを助け、民の手に渡されて殺されることのないようになつた。

1ユダの王ヨシャの子ゼデキヤが世を治め始めたころ、この言葉が主からエレミヤに臨んだ。

2すなわち主はこう私に仰せられた、「綱とくびきとを作つて、それをあなたの首につけ、

3エルサレムにいるユダの王ゼデキヤの所に来た使者たちによつて、エドムの王、モアブの王、アンモンびとの王、ツロの王、シロンの王に言いおりなさい。

4彼らの主君にこの命を伝えさせなさい、「万軍の主、イスラエルの神はこう仰せられる、あなたがたは主君に

5私は大いなる力と伸べた腕とをもつて、地と地の上にいる人と獸とをつくつた者である。そして心のままに地を人に与える。

6いま私はこのすべての国を、私のしもべであるバビロンの王ネブカデネザルの手に与え、また野の獸をも彼に与えて彼に仕えさせた。

7彼の地に時がくるまで、万国民は彼とその子とその孫に仕える。その時がくるならば、多くの国と大いなる王たちとが彼を自分の奴隸にする。

8バビロンの王ネブカデネザルに仕えず、バビロンの王のくびきを自分の首に負わない民と国とは、私がつるぎと、ききんと、疫病をもつて罰し、ついには彼の手によつてことごとく滅ぼすと主は言われる。

9それで、あなたがたの預言者・占い師・夢見る者・法術師・魔法使が、「あなたがたはバビロンの王に仕えることはない」と言つても、聞いてはならない。

10彼らはあなたがたに偽りを預言して、あなたがたを自分

の國から遠く離れさせ、私に、あなたがたを追い出し

てあなたがたを滅ぼさせるのである。

11しかしバビロンの王のくびきを首に負つて、彼に仕える

國民を、私はその故国に残らせ、それを耕して、そこに住まわせると主は言われる」。

12私はユダの王ゼデキヤにも同じように言つた、「あなたがたは、バビロンの王のくびきを自分の首に負つて、彼とその民とに仕え、そして生きなさい。

13どうしてあなたと、あなたの民とが、主がバビロンの王に仕えない國民について言われたように、つるぎと、ききんと、疫病に死んでよからうか。

14あなたがたはバビロンの王に仕えることはないとあなたがたに告げる預言者の言葉を聞いてはならない。彼らがあなたがたに預言していることは偽りであるからだ。

15主は言われる、私が彼らをつかわしたのではないのに、彼らは私の名によつて偽つて預言している。そのため私はあなたがたを追い払い、あなたがたと、あなたがたに預言する預言者たちを滅ぼすようになるのだ」。

16私はまた祭司とこのすべての民とに語つて言つた、「主はこう仰せられる、「見よ、主の宮の器は今、すみやかに、バビロンから返されてくる」とあなたがたに預言する預言者の言葉を聞いてはならない。それは、彼らがあなたがたに預言していることは偽りであるからだ。

17彼らのいうことを聞いてはならない。バビロンの王に仕え、そして生きなさい。どうしてこの町が荒れ地となつてよかろうか。

18もし彼らが預言者であつて、主の言葉が彼らのうちにあるのであれば、主の宮とユダの王の宮殿とエルサレムとに残されている器が、バビロンに移されないよう

に、万軍の主に、とりなしを願うべきだ。

19万軍の主は柱と海と台、その他この町に残っている器について、こう仰せられる。

20これはバビロンの王ネブカデネザルが、ユダの王エホヤキムの子エコニヤ、およびユダとエルサレムのすべての身分の尊い人々を捕えてエルサレムからバビロンに移したときに、持ち去らなかつた器である。――

21すなわち万軍の主、イスラエルの神は、主の宮とユダの王の宮殿とエルサレムとに残されている器について、こう仰せられる。

22これらはバビロンに携え行かれ、私が願みる日までそこにおかれている。その後、私はこれらのものを、この所に携え帰らせると主は言われる」。

首にくびき  
バビロンの王

バビロンの王へくびきを首に負え。  
バビロンの王に仕えよ  
偽預言にだまされよ



## ハナニヤの偽預言

28

1 その年、すなわちユダの王ゼデキヤの治世の初め、その  
2 第四年の五月、ギベオン出身の預言者であつて、アズ  
3 ルの子であるハナニヤは、主の宮で祭司とすべての民  
4 の前で私に語つて言つた、「私は二年のうちに、このように、  
5 「万軍の主、イスラエルの神はこう仰せられる、私はバ  
6 ピロンの王のくびきを碎いた。」

7 二年内に、バビロンの王ネブカデネザルが、この所から取つてバビロンに携えて行つた主の宮の器を、皆この所に帰らせる。

8 私はまたユダの王エホヤキムの子エコニヤと、バビロンに行つたユダのすべての捕われ人をこの所に帰せられる。それは、私がバビロンの王のくびきを、碎くからであると主は言われる。」

9 そこで預言者エレミヤは主の宮のうちに立つてゐる祭司とすべての民の前で、預言者ハナニヤに言つた。「アアメン。どうかあなたがち預言者エレミヤは言つた、「アアメン。どうか主がこのようにしてくださるように。どうかあなたの預言した言葉が成就して、バビロンに携えて行つた主の宮の器とすべての捕われ人を、主がバビロンから再びこの所に帰させてください。」

10 ただし、今私があなたとすべての民の聞いている所で語るこの言葉を聞きなさい。

11 私と、あなたの先に出た預言者は、むかしから、多くの地と大きな国について、戦いと、ききんと、疫病の事を預言した。

12 平和を預言する預言者は、その預言者の言葉が成就するとき、眞実に主がその預言者をつかわされたのであることが知られるのだ。」

13 預言者ハナニヤが預言者エレミヤの首から、くびきを取つて、それを碎いた。

14 そしてハナニヤは、すべての民の前で語り、「主はこう仰せられる、「私は二年のうちに、このように、万国民の首からバビロンの王ネブカデネザルのくびきを離して碎く」と言つた。預言者エレミヤは去つて行つた。

15 預言者ハナニヤが預言者エレミヤの首から、くびきを離して碎いた後、しばらくして主の言葉がエレミヤに臨んだ、「行って、ハナニヤに告げなさい、「主はこう仰せられる、あなたは木のくびきを碎いたが、私はそれに替えて鉄のくびきを作ろう。」

16 万軍の主、イスラエルの神はこう仰せられる、私は鉄のくびきをこの万国民の首に置いて、バビロンの王ネブカデネザルに仕えさせる。彼らはこれに仕える。私は野の獸をも彼に与えた」。

17 預言者エレミヤはまた預言者ハナニヤに言つた、「ハナニヤよ、聞きなさい。主があなたをつかわされたのではない。あなたはこの民に偽りを信じさせた。それゆえ主は仰せられる、「私はあなたを地のおもてから除く。あなたは主に対する反逆を語つたので、今年のうちに死ぬのだ」と。」

18 預言者ハナニヤはその年の七月に死んだ。

平和を預言  
エレミヤのくびきを碎く  
ハナニヤの死



## 捕え移された人に

1 これは預言者エレミヤがエルサレムから、かの捕え移された長者たち、およびユダとエルサレムのつかさたち、および工匠と鍛冶とがエルサレムを去つてのちに書かれたものであつて、

2 それはエコニヤ王と太后と宦官およびユダとエルサレムのつかさたち、およびエルサレムを去つてのちに書かれたものであつて、  
3 エレミヤはその手紙をシャバパンの子エラサおよびヒルキヤの子ゲマリヤの手によつて送つた。この人々はユダの王ゼデキヤがバビロンに行かせ、バビロンの王ネブカデネザルのもとにつかわしたものであつた。その手紙には次のように書いてあつた。

4 「万軍の主、イスラエルの神は、すべて捕え移されたすなわち、私がエルサレムから、バビロンに移させた者に、こう言う、  
5 あなたがたは家を建てて、それに住み、烟を作つて産物を食べよ。  
6 妻をめとつて、むすこ娘を産み、また、そのむすめとり、娘をとつがせて、むすこ娘を産むよう。  
7 その所であなたがたの数を増し、減つてはな  
い。  
8 私があなたがたを捕え移させたところの町の平安で、そのため主に祈るがよい。その町が平安で、あなたがたも平安を得るからである。  
9 それは、彼らが私の名によつてあなたがたに偽りを預言しているからである。私が彼らをつかわしたのではない。  
10 主はこう言われる、バビロンで七十年が満ちるならば、私はあなたがたを顧み、私の約束を果し、あなたがたをこの所に導き帰る。  
11 主は言われる、私があなたがたに対しいだいている  
12 その時、あなたがたは私に呼ばわり、来て、私に祈る。  
13 私はあなたがたの祈を聞く。  
14 あなたがたは私を尋ね求めて、私に会う。もしあなたがたが一心に私を尋ね求めるならば、主は言われる。  
15 私はあなたがたに会うと主は言われる。私はあなたがたの繁栄を回復し、あなたがたを万国から、すべて私があなたがたを追いやつた所から集め、かつ、私があなたがたを捕われ離れさせたそのものとの所に、あなたがたを導き帰らうと主は言われる。

## 捕え移された者よ、惑わされよ。

## 捕え移された者に偽預言シマヤ

15 あなたがたは、「主はバビロンでわれわれのために預言者たちを起された」と言つたが、――  
16 主はダビデの位に座している王と、この町に住むすべての民で、あなたがたと共に捕え移されなかつた兄弟たちについて、こう言われる、

17 「万軍の主はこう言われる、見よ、私は、つるぎと、きさんと、疫病を彼らに送り、彼らを悪くて食べられない腐つたいちじくのようにしてしまう。  
18 私はつるぎと、きさんと、疫病をもつて彼らのあとを追い、また彼らを地の万国に忌みきらわれるものとなし、私が彼らを追いやる國々で、のろいとなり、恐れとなり、物笑いとなり、はずかしめとなせる。

19 それは彼らが私の言葉に聞き従わなかつたからであると言はれる。私はこの言葉を、私のしもべである聞こうともしなかつたと主は言われる」。――  
がエルサレムからバビロンに送つたあなたがたすべての捕われ人よ、主の言葉を聞きなさい、  
「私の名によつて、あなたがたに偽りを預言しているコヤの子アハブと、マアセヤの子ゼデキヤについて、  
軍の主、イスラエルの神はこう仰せられる、見よ、のろは彼らをバビロンの王ネブカデネザルの手に渡す。  
20 あなたがたの目の前で彼らを殺す。  
21 ピロンにいるユダの捕われ人は皆、彼らの名を、のろの言葉に用いて、「主があなたをバビロンの王が火焼いたゼデキヤとアハブのようにされるように」という。

22 これは、彼らがイスラエルのうちで愚かな事をし、隣の不義を行い、私が命じたのでない偽りの言葉を、のろの名によつて語つたことによるのである。私はそれと知つており、またその証人であると主は言われる」。

23 不ヘラムびとシマヤにあなたは言いなさい、あなたは自分の名でエルサレムにいるすべての民と、マアセヤの子祭司ゼバニヤおよびすべての祭司に手紙を送つて言う、

24 「万軍の主、イスラエルの神はこう仰せられる、あなたは自分の名でエルサレムにいるすべての民と、マアセヤの子祭司ゼバニヤおよびすべての祭司に手紙を送つて言う、  
25 「主は祭司エホヤダに代つてあなたを祭司とし、主の宮をつかさどらせ、すべて狂い、かつ預言する者を足かせと首かせにつながせられる。

26 そうであるのに、どうしてあなたは、あなたがたに預言しているアナトテのエレミヤを戒めないのでか。  
27 彼は、バビロンにいるわれわれの所に手紙を送つて、捕われの時はなお長いゆえ、あなたがたは家を建ててそこに住み、烟を作つてその産物を食べよと言つてきた」。  
28 祭司ゼバニヤはこの手紙を預言者エレミヤに読み聞かせた。

29 その時、主の言葉がエレミヤに臨んだ、  
30 「すべての捕われ人に書き送つて言いなさい、不ヘラムびとシマヤの事について主はこう仰せられる、私はシマヤをつかわなかつたのに、彼があなたがたに預言して偽りを信じさせたので、  
31 不ヘラムびとシマヤに書き送つて言いなさい、不ヘラムびとシマヤの事について主はこう仰せられる、私はシマヤをつかわなかつたのに、彼があなたがたに預言して偽りを信じさせたので、  
32 主はこう仰せられる、見よ、私は不ヘラムびとシマヤとその子孫を罰する。彼は主に対する反逆を語つたゆえ、彼に属する者で、この民のうちに住み、私が自分の中に行おうとしている良い事を見るものはひとりもいない」。

## シマヤ 傷預言

## バビロンの身ごは。

